

臨床研究（調査研究）へのご協力をお願い

この度 神奈川県立こども医療センター 外科では 「脂肪芽腫」の患者さんを対象に診療方針についての研究を行っております。

脂肪芽腫は未熟な脂肪組織からなる良性腫瘍ですが、急速に増大したり、摘出術後、同部位に局所再発することがあることが知られています。局所再発を防ぐためには腫瘍を完全に切除することが原則とされていますが、深部に発生し周囲の筋組織へ入り込むように発育していたり関節を巻き込むように発育している腫瘍を全摘出するためには周囲の組織も合併切除する必要があることがあります。しかし、この腫瘍の特徴として、時間経過とともに成熟した正常の脂肪組織に変化していくことや、腫瘍を一部残しても必ずしも再発するわけではないことも知られており、元来良性腫瘍である本症例にどこまで侵襲的な治療をすべきなのかについては定まった見解はありません。またこの疾患は比較的稀なもので、多くの症例をまとめて検討した報告が少ないため、神奈川県立こども医療センターで本腫瘍の手術を行った患者さんの手術所見や術後経過をまとめて発表したいと考えています。

- ・研究の目的：脂肪芽腫の適切な診療方針を明らかにする。
- ・研究の方法：診療録から下記情報を収集し、術後再発率などのデータの検討を行います。
- ・研究に利用する情報の項目：患者さんの年齢、性別、腫瘍の発生部位、症状、手術所見、術後再発の有無、術後合併症の有無とその内容
- ・研究対象の範囲：1981年4月から2019年3月の期間に神奈川県立こども医療センターで外科的切除を行い、病理組織学的に脂肪芽腫と診断された患者さん
- ・情報の管理について責任を有する者又は名称：北河 徳彦

本研究はヘルシンキ宣言（2013年10月WMA フォルタレザ総会での修正版）及び人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（2014年12月22日（2017年2月28日一部改訂））に従って実施され、患者さんの個人が特定できる情報とは切り離れたうえで使用するため、個人情報外部に漏れることはありませんし、プライバシーには十分に配慮して行います。

また、研究の成果は関係の学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できることはありません。

本研究の対象となる患者さんまたは保護者の方で、当該患者さんの情報は利用しないでほしい等のご要望がございましたら、下記連絡先までご連絡ください。その場合も診療において不利益を被ることはありません。

連絡先

研究責任者 外科 北河 徳彦

地方独立行政法人 神奈川県立病院機構
神奈川県立こども医療センター
総務課 倫理委員会事務局

Tel : 045-711-2351 内線 2212